

英国北海における新規探鉱区取得について

記者各位

当社(社長:西尾進路)の石油開発部門である新日本石油開発株式会社(社長:大森輝夫、当社100%出資会社)は、2006年6月に英国政府が実施した北海の新規探鉱区に関する公開入札において、6つの探鉱区を取得しましたので、お知らせいたします。

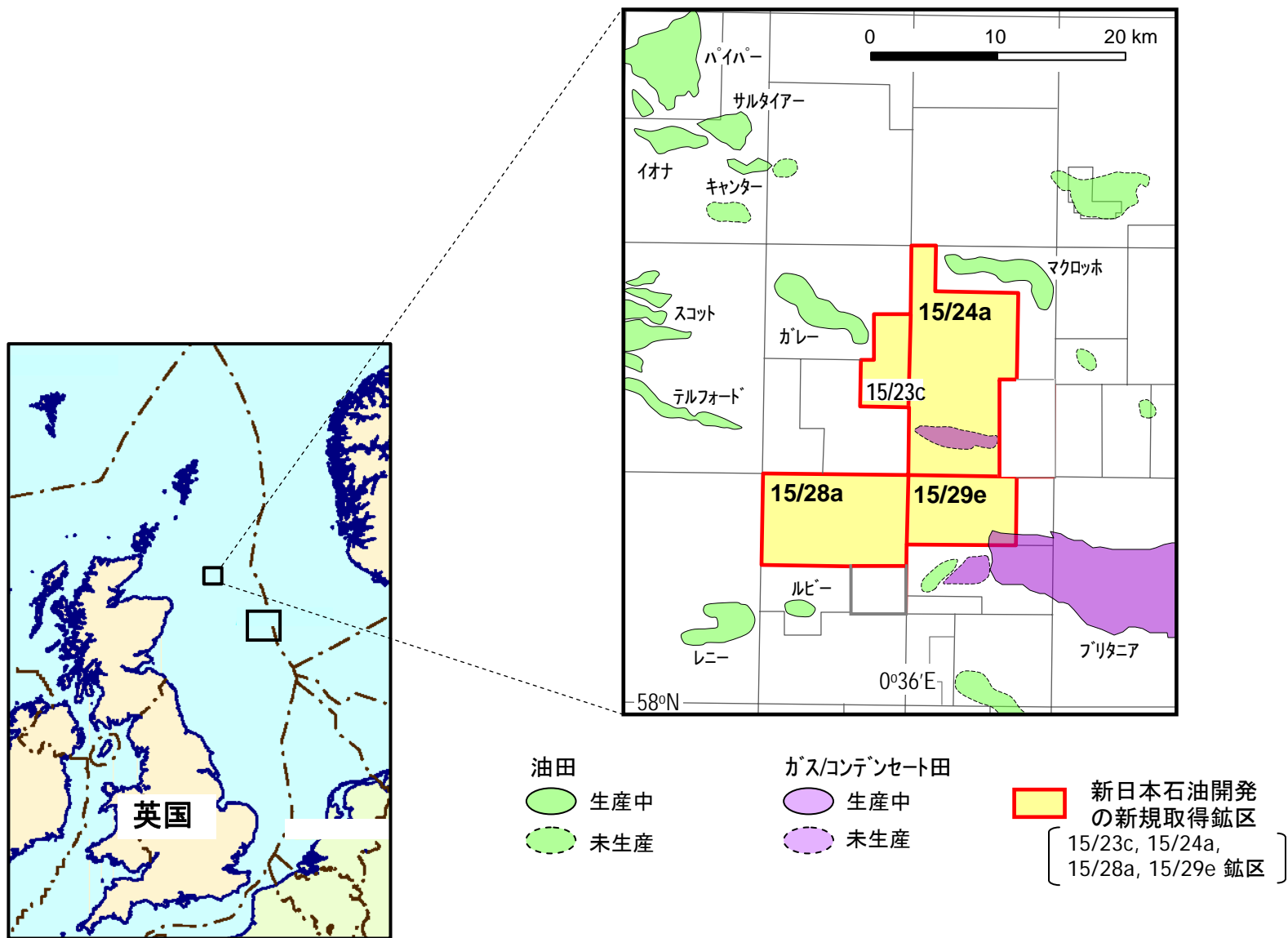
6つの探鉱区のうち、英国北海の中部地域に位置する4鉱区(鉱区名:15/23c・15/24a・15/28a・15/29e)は、当社が英領北海では日本企業として初めてとなるオペレーター(操業管理会社)を担い、米国およびカナダの石油開発会社と共同で取得したものです。他の2鉱区(鉱区名:30/3b・22/25c)については、欧州の石油開発会社と共同で取得いたしました。

15/23c・15/24a・15/28a・15/29e鉱区はブリタニアガス田に隣接し、また、30/3b鉱区は、当社グループが権益を保有するブレイン油田、マグナス油田に隣接しています。22/25c鉱区は、BP社・シェル社が共同で、周辺の油ガス田を統合して効率的に開発していることで知られるETAP(The Eastern Trough Area Project)の中心部に位置しており、いずれの鉱区も今後の探鉱作業により新たな油・ガス田の発見が期待されております。

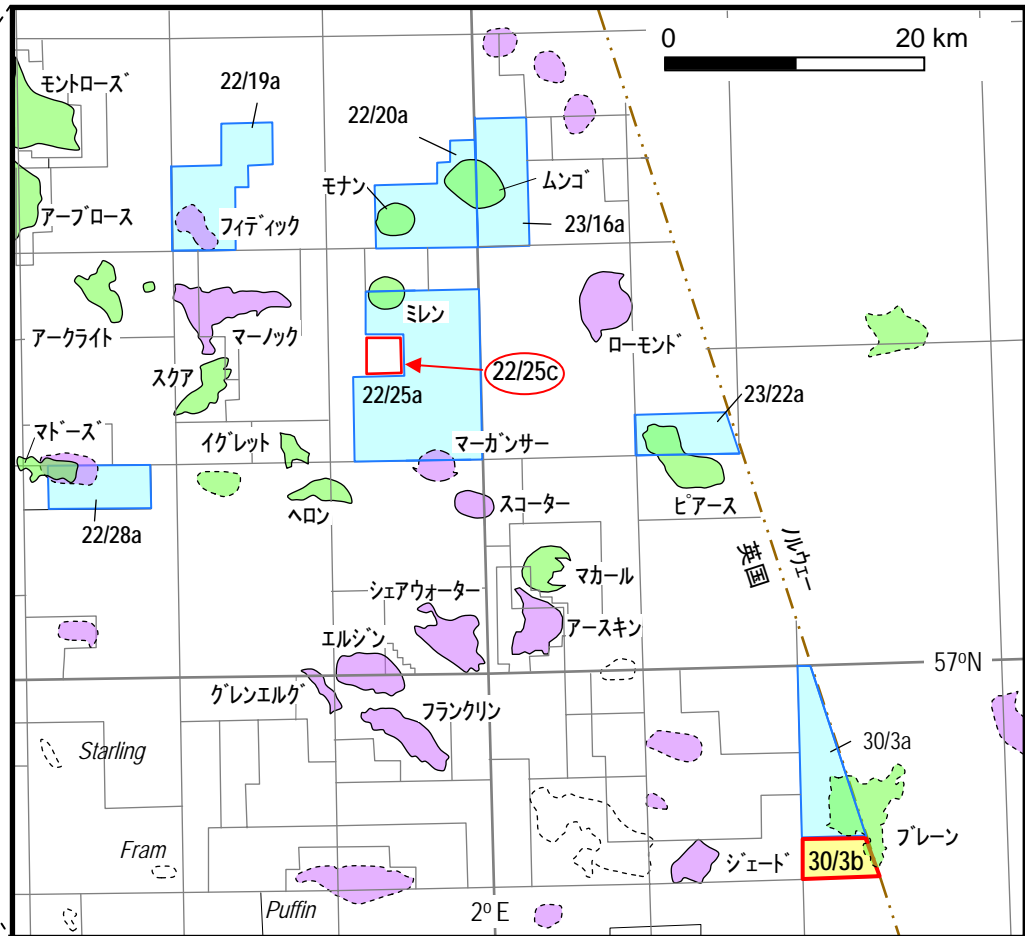
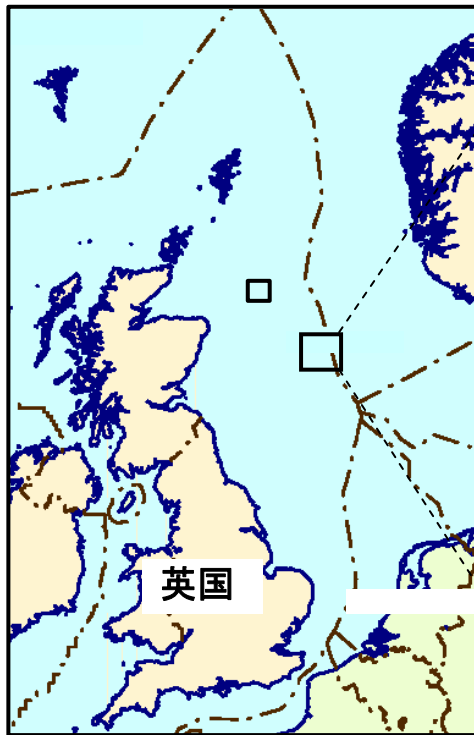
当社グループは、生産中の油・ガス田が多く、事業機会の豊富な英国北海を上流部門における重点地域の一つと位置付けております。今後、同地域でも、マレーシア、ベトナム、リビア、米国メキシコ湾と同様に、オペレーターとしての役割を担いながら、探鉱や資産買収により、事業をさらに拡充し、積極的に事業を展開してまいります。

以上

英国大陸棚24次ライセンス・ラウンド(2006)での新規取得鉱区 – その1



英国大陸棚24次ライセンス・ラウンド(2006)での新規取得鉱区 – その2



油田

- 生産中
- 未生産

ガス/コンデンセート田

- 生産中
- 未生産

- 新日本石油開発の既存保有鉱区
- 新日本石油開発の新規取得鉱区 (22/25c, 30/3b 鉱区)

<新規取得鉱区（15/23c、15/24a、15/28a、15/29e）の権益保有会社>

会 社 名	権益比率 (%)
Nippon Oil Exploration and Production U.K. Limited (注1)	30.0
Hunt Petroleum UK Limited (注2)	30.0
Stratic Energy (UK) Limited (注3)	30.0
Britcana Energy Limited (注4)	10.0
(合 計)	100.0

(注1) Nippon Oil Exploration and Production U.K. Limited の概要

1. 代 表 者 大森輝夫 (Managing Director)
2. 株 主 新日本石油開発(株) 100%
3. 資 本 金 4,951 万ポンド
4. 設 立 時 期 1996 年 12 月 2 日 (英国法人)

(注2) ハントペトロリアム社 (米国法人) の子会社 (英国法人)

(注3) ストラティックエナジー社 (カナダ法人) の子会社 (英国法人)

(注4) インターナショナル・フロンティア・リソーシーズ TSX 社 (カナダ法人) の子会社 (英国法人)

<新規取得鉱区（22/25c）の権益保有会社>

会 社 名	権益比率 (%)
Maersk Oil North Sea UK Limited (注5)	66.0
Nippon Oil Exploration and Production U.K. Limited	17.1
Eni UK Limited (注6)	16.9
(合 計)	100.0

(注5) マースク社 (デンマーク法人) の石油開発子会社 (英国法人)

(注6) エニ社 (イタリア法人) の子会社 (英国法人)

<新規取得鉱区（30/3b）の権益保有会社>

会 社 名	権益比率 (%)
Maersk Oil North Sea UK Limited	30.5
BG International Limited (注7)	30.5
Eni UK Limited	21.9
Nippon Oil Exploration and Production U.K. Limited	17.1
(合 計)	100.0

(注7) 英国法人

はオペレーター

以 上